

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成23年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等	統計法
事業開始年度			
総合計画	大項目 基本目標 06 健全で自立したまちづくり	問 担当課(室)	企画課
計画	中項目 基本施策 01 簡素で効率的な行政運営	合 職・氏名	企画政策係長・田原義大
	小項目 施策 10 その他事務管理(統計)	電 話	0869-64-1871
事務事業名	01 統計(国・県委託)事業	このシート作成に要した時間	1.0 時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	各種統計資料利用者、関係機関、市職員	事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価
目的(何のために)	基幹統計調査を実施し、その調査結果を各種行政施策の基礎資料等として活用する	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	調査書類を提出し、国の集計結果に反映させる	

事業の実績		優先度	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	
	経済センサス活動調査	全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得るための調査	
	商業動態統計調査	商業を営む事業所及び企業の事業活動の動向を明らかにする調査	

事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
決算額	事業費	千円	5,540	18,575	2,148
	必要人員	人	0.57人	0.63人	0.34人
	事業費	千円	9,960	23,523	4,826
	事業費	千円	5,540	18,575	2,148
財源	国	千円			
	県	千円			
	支出	千円			
	負担	千円			
一般財源	千円	4,420	4,948	2,678	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
結果指標	主要統計調査	説明	農林業センサス	国勢調査	経済センサス
	結果指標量	件	1	1	1
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	4,682,059	22,715,580	4,372,190
単位当たりコスト	円	4,682,059	22,715,580	4,372,190	

事業の成果		年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値
指定統計調査実施件数	成果指標名	目標値(A)	5	4	2	4
		実績値(B)	5	4	2	到達目標値
		達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
指定統計調査実施件数						

事務事業の評価		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<p>市が実施するよう法令で義務づけられている法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない事業の内容が一部の受益者に偏っている対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である事業開始当初の目的から変化してきている事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている厳しい財政状況であるが、実施する必要がある</p> <p>市民・団体等から要望・要請が強い</p>
	市民ニーズ	<p>単位当たりコストは前年度と比較して改善している実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地があるコスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい受益者負担率は適正である受益者負担率を見直す余地があるサービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている</p>
効率性の評価	コスト	<p>単位当たりコストは前年度と比較して改善している実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地があるコスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい受益者負担率は適正である受益者負担率を見直す余地があるサービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている</p>
	目的達成度	<p>成果指標の設定は適切である成果指標の到達目標値は達成できそうである成果指標達成率は前年度と比較して向上している成果指標達成率は80%未満となっている現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい事業について積極的にHPや広報等で情報提供している事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している</p>

進行年度(H24年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
説明	国・県から示された指定統計を実施する。平成24年度は就業構造基本調査、工業統計調査の年となっている。国、県からの指示に従い、計画的、効率的な調査実施に努める。														

総合評価				
<p>計画的に事務を遂行し、効率性を高めて人件費の削減に努めていく必要がある。</p>	<table border="1"> <tr> <th>総合評価</th> </tr> <tr> <td>A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い</td> </tr> <tr> <td>C</td> </tr> </table>	総合評価	A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い	C
総合評価				
A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い				
C				

平成25年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
取組目標	国・県から示された指定統計を実施する。														

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価する